

製品名: アセチルヒストン H3 (Lys9) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab03364**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 15 kDa; Observed MW: 15 kDa

抗原情報

遺伝子名	H3C1
別名	H3K9ac; H3/j; H3C1; H3C2; H3C3; H3C4; H3C6; H3C7; H3C8; H3FJ; H3C10; H3C11; HIST1H3J
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成アセチル化ペプチド

背景

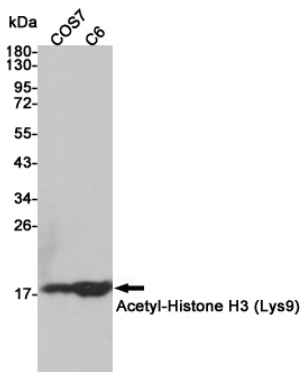
H3 ヌクレオソームの核となる構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への DNA のアクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たし

ます。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



アセチルヒストン H3 (Lys9) 抗体を使用した COS7 および C6 溶解物中のアセチルヒストン H3 (Lys9) のウエスタンブロット分析。